

令和6年度 第6回 豊田市猿投地域会議 会議録

開催日時	令和6年10月24日（木）	開会	閉会
		午後7時	午後8時10分
会 場	猿投北交流館1階 多目的ホール		
出 席 者	地域会議委員：13人		
	会長：田中 則夫 副会長：森田 裕子		
	委員：池田 利雄 梅村 基 大澤 正利 木村 久光		
	近藤 隆光 近田 新平 近田 孝子 辻 直樹		
欠 席 者	益田 千恵子 宮川 和正 吉田 幸正		
	4名（梅村 和也 爾見 富子 林 邦夫 林 美樹）		
傍 聴 者	なし		
事 務 局	猿投支所：広瀬支所長、梅村副支所長、岩村主事		
	1 豊田市民の誓い（唱和） 2 会長あいさつ 3 提言に対する市の回答について 4 地域課題解決事業の検証 5 地域会議だより12月号について 6 わくわく事業現場確認について 7 情報共有・事務連絡		

■議事（要約）

3 提言に対する市の回答について

- ・事務局が資料に基づき説明
- 意見、質問はなし

4 地域課題解決事業の検証

- ・事務局が資料に基づき説明

委 員：亀の子公園周辺では、亀首地区で定期的な草刈りを行っている。籠川は多い時は20人くらい、少なくとも4～5人は川遊びをしている様子を見る。聞いたところ、市外の住民のようで、もっと地元の人に楽しんでもほしいと思っている。

ふれあい水辺プラザが整備されると聞いているが、人が集うためには、例えば便所であるとか、最低限の整備をして頂く必要がある。使い勝手を良くしてもらえると更に利用が増えると思う。

公園の近くでは、過去に交流館主催でタケノコ堀り体験があった。竹林は細ってきているが、このような体験も続けていけると良い。マレットゴルフ場は、利用簿に記載しない地域住民もいるため、もっと利用されている印象である。

委 員：猿投棒の手ふれあい広場の駐車場は常時満車で何かと思った経緯がある。聞けば、猿投山登山客が利用しているそうだ。施設利用者が駐車場を利用できな

いのは問題だと感じている。

委 員：水辺ふれあい広場とはどこあたりにあるのか。

事務局：(資料中の地図により説明)

委 員：事業評価を行うということだが、一般的に企業が行う事業評価は、事業対象や成果指標が明確にあり、事業実施前後を比較する。過去の事業について、全く知らない状態で行うことは難しいのではないか。言えるとすれば、過去事業においては、周知が足りてないのではないかということか。

事務局：おっしゃるとおりだが、長く地域にお住いである委員の皆さんに地域の変化をとらえて評価頂きたいと思う。先ほど、現在の状況についても、委員から発言頂いている。委員の皆さんのご意見を踏まえて、今後2か月かけて地域会議として事業の評価して頂ければと思う。

委 員：当日に資料を提供され10年前の事業について説明をうけて、場所すらわからない状態で事業評価をすることは難しいと思う。

事務局：おっしゃるとおりだが、事業評価を行うことは、現在計画している新規事業にも生かせると思う。

事業評価の目的は、事前資料にあるとおり新規課題の掘起につながっている。次年度の提言に向けた取組と捉えて頂きたい。持ち帰り記入頂ける方は、11月1日(金)までにFAXか交流館に提出して頂きたい。

5 地域会議だより12月号について

委 員：先ほどの事業評価の内容を踏まえると、新規事業の周知を積極的に行っていくべきだと思う。皆さんへのPRが足りてないということなので、地域会議だよりは、もっと大きな字で見やすい工夫が必要だ。もっとわかりやすく「さなげふれあいマルシェ☆スタート事業」をPRしてはどうか。

6 わくわく事業現場確認について

- ・キラキラかめさん
- ・和太鼓 鼓猿

上記団体の活動状況を事務局より報告

7 情報共有・事務連絡

委 員：今週末、棒の手ふれあい広場では「じゃんだら祭り」が開催される。私も棒の手を披露します。猿投以外の保存会も来ますのでお時間のある方はぜひ、お越しください。

委 員：「じゃんだら祭り」に合わせて、特別展示室では書道の展示を行っていますのでそちらもぜひご覧ください。

(次回の予定)

日 時：令和6年11月28日(木) 午後7時から

場 所：猿投北交流館1階 多目的ホール